

令和8年1月16日

お 知 ら せ

課名	保健医療課	福祉企画課
担当	谷本、坊寺	安部、横川
内線	3316	3215
直通	086-226-7097	086-226-7316

第30回岡山県保健福祉学会を開催します！

岡山県保健福祉学会（事務局：岡山県保健医療課、福祉企画課内）は、保健福祉に関する調査、研究等により、知識及び技能の研鑽を行うとともに、知見の広報及び普及を図り、本県の保健福祉の向上に寄与することを目的に活動しています。

このたび、第30回岡山県保健福祉学会を次のとおり開催しますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 令和8年1月27日（火）9：30～16：00
2 場 所 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館（きらめきプラザ）
（岡山市北区南方2-13-1）
3 参 加 者 学会員（保健福祉関係業務に従事する県・市町村・関係団体等の職員、医療機関・大学の職員など）約100人
4 主 催 岡山県保健福祉学会（学会長：中瀬 なかせ 克己 かつみ）
5 開催内容

○開会式（9:30～9:50）

○研究発表及び意見交換会（9:55～14:00）（1時間程度の昼休憩あり）

口頭発表（24題）※発表演題一覧は裏面参照

《第1分科会》

第1群：健康づくり・栄養・食中毒（4題）

第2群：地域保健福祉活動・地域精神保健福祉・老人保健福祉（4題）

第3群：地域精神保健福祉・障害児（者）（4題）

《第2分科会》

第1群：母子保健福祉・地域保健福祉活動・その他（4題）

第2群：健康危機管理・難病・健康づくり・その他（4題）

第3群：地域づくり・その他（4題）

○特別講演（14:10～15:10）

テーマ：「思春期青年期のメンタル問題の理解と対応」

講 師：川崎医科大学 精神科学教室 准教授 村上 伸治

○表彰式、閉会式（15:20～16:00）

6 当日会員の募集等について

学会員以外の方でも、当日会員（会費：1,000円）になっていただくことで参加できます。なお、学生の方は、特別講演を無料で聴講できます。

7 その他

学会誌は下記ホームページへ期間限定で掲載します。

<https://www.pref.okayama.jp/page/1001293.html>



←こちらへ

アクセスください！

研究発表 25題 (口頭発表24・誌上発表1)

第1分科会

第1群：健康づくり・栄養・食中毒（4題）

9:55～10:46

《座長》岡山県真庭保健所 所長 宮原 励治

- | | | | |
|-----|--|------------------------------|---------|
| 【1】 | 人間ドック受診者に対する運動プログラムの提供 | 岡山県南部健康づくりセンターヘルスサポート課 | 川上 和真 |
| 【2】 | 遺伝子解析結果を活用した健康づくりについて
～産学官連携による玉野市の取り組み～ | 玉野市健康福祉部健康医療課 | 長谷井 真千子 |
| 【3】 | 高齢者の「食べる喜び」を支える惣菜選び
～安全にたんぱく質をとるための物性評価の視点から～ | ノートルダム清心女子大学
人間生活学部食品栄養学科 | 園井 みか |
| 【4】 | 倉敷市電子申請サービスを活用した食中毒患者調査フォームの検討について | 倉敷市保健所生活衛生課 | 小西 真由 |

第2群 地域保健福祉活動・地域精神保健福祉・老人保健福祉（4題） 10:50～11:41

《座長》岡山県精神保健福祉センター 所長 野口 正行

- | | | | |
|-----|---|---------------------|--------|
| 【5】 | ひきこもりがあり糖尿病が悪化した者が社会とのつながりを再獲得したこと
により糖尿病が改善した2事例の考察 | 鏡野町総合福祉課 | 山崎 友紀 |
| 【6】 | 倉敷市自殺未遂者支援事業の有効性の検証～医療機関の視点から～ | 倉敷市保健所保健課 | 田内 真代 |
| 【7】 | 井笠支所管内における自殺予防の取組から見えてきた保健所の役割 | 岡山県備中保健所井笠支所井笠地域保健課 | 白神 ちひろ |
| 【8】 | 福祉介護職員が施設虐待に至る逸脱の構造 | 中国短期大学 | 中野 ひとみ |

第3群 地域精神保健福祉・障害児(者)（4題） 11:45～12:36

《座長》岡山県備前保健所東備支所東備地域保健課 課長 片山 美保子

- | | | | |
|------|--|-------------------------------|-------|
| 【9】 | アルコールによる健康障害の予防の取り組み
～中学生への飲酒防止教育からの一考察～ | 新見市健康福祉部健康医療課 | 稻岡 尋詠 |
| 【10】 | 「できる」精神保健福祉士になるプロセスに関する質的研究 | 川崎医療福祉大学大学院
医療福祉学研究科博士後期課程 | 藤原 朋恵 |
| 【11】 | 岡山県精神保健福祉センターにおける多職種アウトリーチ支援について
放課後の子どもを多職種連携で支える－2016年度備中県民局協働事業から
の「学童保育と作業療法士の連携」の10年の広がりと今後の展望－ | 岡山県精神保健福祉センター | 山本 泰資 |
| 【12】 | 岡山県学童保育連絡協議会 | 糸山 智栄 | |

第2分科会

第1群 母子保健福祉・地域保健福祉活動・その他（4題）

9:55～10:46

《座長》岡山県立大学 保健福祉学部 現代福祉学科 准教授 口村 淳

- | | | | |
|-----|---|------------------------------------|--------|
| 【1】 | 岡山県里親出前講座と連携した授業が看護学生に与えた影響
～3年間の振り返り～ | 川崎医療福祉大学保健看護学部保健看護学科 | 石井 陽子 |
| 【2】 | 岡山市ふれあい介護予防センターでの効果的な介護予防事業への取組み
～「現場感」と「データ」を組合せた事業展開への一考察～ | 公益財団法人岡山市ふれあい公社
岡山市ふれあい介護予防センター | 濱内 亜希子 |
| 【3】 | 地域・職域連携を推進するためのアプローチの考察
～主体的、継続的な健康づくりの取組に結び付いた事業所の一例から～ | 岡山県美作保健所保健課 | 田村 菜々子 |
| 【4】 | 「社会福祉科目」のNIE授業実践の経年比較
～「NIE社会福祉ワークブック」を中心に～ | 中国短期大学総合生活学科 | 松井 圭三 |

第2群 健康危機管理・難病・健康づくり・その他（4題） 10:50～11:41

《座長》岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 痘学・衛生学分野 教授 賴藤 貴志

- | | | | |
|-----|--|----------------------|--------|
| 【5】 | 暑さ指数と脳血管疾患による心停止の関連
～季節の変わり目ではいつ影響が強いのか？～ | 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程 | 山村 容加 |
| 【6】 | 常時在宅人工呼吸器装着患者のレスパイト入院利用を阻害する要因の検討 | 倉敷市保健所保健課 | 天野 レミナ |
| 【7】 | 岡山県の虚血性心疾患を取り巻く現状と課題について | 岡山県保健医療部疾病感染症対策課 | 高橋 友香里 |
| 【8】 | 自家調製培地の使用期限についての検討 | 倉敷市保健所衛生検査課 | 矢吹 茉里江 |

第3群 地域づくり・その他（4題） 11:45～12:36

《座長》岡山県社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 山下 泰三

- | | | | |
|------|--|---|-------|
| 【9】 | 支援的リーダーシップが介護職員の職務定着に与える影響 | 神戸女子大学健康福祉学部社会福祉学科 | 名定 憲也 |
| 【10】 | 和気町社協における地域共生社会の実現に向けた取り組みに関する
「1.住民ニーズ・地域課題の整理」「2.今後の和気町権利擁護体制の中で本
会が担うべき役割」2つの視点からの検討結果と今後について | 社会福祉法人和気町社会福祉協議会 | 万代 明 |
| 【11】 | 小さな経験が紡ぐ子どもの可能性～社会交流を経験する居場所活動の報告～ | 一般社団法人Lycka till・吉備国際大学大学院保健
科学研究科保健科学専攻博士課程 | 片岡 紗弓 |
| 【12】 | 次世代の福祉人材確保に向けた現状と未来の創造
～「介護福祉士等の就労に関する意識調査」から～ | 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会 | 足田 大志 |

誌上発表（1題）

- | | | | |
|-----|-----------------------------|----------------|-------|
| 【1】 | 岡山市におけるカルバペネム耐性腸内細菌目細菌の検出状況 | 岡山市保健所衛生検査センター | 檀上 博子 |
|-----|-----------------------------|----------------|-------|